

(令和3年度)

相談支援連絡会について

【相談支援連絡会の体制】

| | |
|--|---|
| 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会 | ①相談支援体制強化班（H30年度～） |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成ビジョンによる研修に関する事 ・計画相談支援事業所の状況把握と体制整備に関する事 ・福祉サービス事業所等との連携に関する事 ・その他、体制強化に関する事 |
| | ②権利擁護班（H30年度～） |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者虐待防止に関する事 ・成年後見にかかわる相談に関する事 ・新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例に関する事 ・障がい者の意思決定に関する事 ・セルフアドボカシー（当事者権利擁護）に関する事 |
| | ③精神障がい班（H31年度～） |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービス事業所等の精神障がい者への理解促進に関する事 ・精神科病院等とのネットワークに関する事 ・精神障がい者地域包括ケアシステムに関する協議の場との連携 |
| | ④療育等支援班（H30年度～） |
| | ④-1 重心ワーキング（R2年度～） |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障がい児者および医療的ケア児に関する事 |
| | ④-2 児童体制ワーキング（R2年度～） |
| <ul style="list-style-type: none"> ・障がい児のライフステージを通じた支援に関する事 ・障がい児のサービス利用計画作成に関する事 ・障がい児通所支援事業所等のネットワークに関する事 | |
| ⑤地域生活支援拠点班（R2年度～） | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活支援拠点等事業の周知、啓発 ・地域生活支援拠点等事業の整備、拡充 ・入所待機者に関する事 ・支援困難ケースの各地域での支援拡充に関する事 | |

令和3年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会相談支援連絡会名簿

(R3.10~)

| 所 属 | | 職名・役職 | 氏 名 | 備考 | |
|-------------------------|--------------------------|---------------------------|-------------------|--------|------|
| 相談支援連絡会 | 新潟県地域生活定着支援センター | センター長 | 本多 崇人 | 会長 | |
| | 新潟市障がい者基幹相談支援センター西 | 相談員 | 竹田 一光 | 副会長 | |
| | 各班WG長 | 省略(6名) | | | |
| 相談支援体制強化班 | わあ〜らく | 管理者 | 本井 ひろみ | 班長 | |
| | 障がい者支援センターわかば | 相談支援専門員 | 白井 祐輝 | | |
| | 新潟市障がい者基幹相談支援センター東 | 相談員 | 伊藤 祐香 | | |
| | 新潟市障がい者基幹相談支援センター中央 | 相談員 | 五十嵐 美幸 | | |
| | 新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉 | 相談員 | 肥田野 淳平 | | |
| | 新潟市障がい者基幹相談支援センター西 | 相談員 | 久代 愛子 | 副班長 | |
| | 江南区健康福祉課 障がい福祉係 | 係長 | 小柳 光明 | | |
| 障がい福祉課 指定係 | 主事 | 小林 諒子 | | | |
| 権利擁護班 | 新潟県社会福祉士会権利擁護センターばあとなあ新潟 | 新潟地区運営委員 | 寺口 祐司 | 班長 | |
| | 新潟市地域包括支援センターあじかた | センター長 | 小山 弓子 | | |
| | 新潟市障がい者基幹相談支援センター東 | 相談員 | 乙川 さやか | | |
| | 新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉 | 相談員 | 橋川 鮎美 | | |
| | 新潟市障がい者基幹相談支援センター西 | 相談員 | 竹田 一光 | 副班長 | |
| | 東区健康福祉課 障がい福祉係 | 係長 | 寺尾 明大 | | |
| | 障がい福祉課 管理係 | 係長 | 祝 良平 | | |
| 新潟市虐待防止センター(障がい福祉課 管理係) | 虐待防止専門員 | 久住 輝雄 | | | |
| 精神障がい班 | 地域活動支援センターピース | 施設長 | 渡邊 賢一 | 班長 | |
| | 地域生活支援センターゆとりあ | 施設長 | 横堀 弘美 | | |
| | 南区社会福祉協議会 | コミュニティソーシャルワーカー | 熨斗 綾香 | | |
| | 新潟市障がい者基幹相談支援センター中央 | 相談員 | 志賀 あずさ | | |
| | 新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉 | 相談員 | 山際 優子 | | |
| | 新潟市障がい者基幹相談支援センター西 | 相談員 | 丸山 幸代 | 副班長 | |
| | 新潟市こころの健康センター | 主査 | 飛澤 佐代子 | | |
| 療育等支援班 | 重心WG | 西新潟中央病院 | 療育指導室長 | 浅妻 濃 | WG長 |
| | | はまぐみ小児療育センター | 療育支援室長代理 | 池原 順子 | |
| | | 新潟大学医学総合病院 | NICU入院児支援コーディネーター | 新保 亜希子 | |
| | | みどり病院 | 地域医療連携室長 | 中野 博幸 | |
| | | 新潟市社会福祉協議会 障がい者計画相談支援センター | センター長 | 笹岡 仁子 | |
| | | 新潟市障がい者基幹相談支援センター中央 | 相談員 | 坂井 裕希 | 副WG長 |
| | | 新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉 | 相談員 | 杉山 貴則 | |
| | 障がい福祉課 給付係 | 主事 | 五十嵐 直人 | | |
| | 児童体制WG | 児童発達支援 放課後等デイサービス ララスマイル | 管理者 | 竹内 卓 | |
| | | 相談支援センターこんぱす | 相談支援専門員 | 鶴橋 義人 | WG長 |
| | | 新潟市立児童発達支援センターこころん | 児童発達支援管理責任者 | 関谷 久美子 | |
| | | 新潟市障がい者基幹相談支援センター東 | 相談員 | 今田 靖久 | 副WG長 |
| | | 新潟市障がい者基幹相談支援センター西 | 相談員 | 貝沼 静江 | |
| | | 西区健康福祉課 障がい福祉係 | 主査 | 内山 貴之 | |
| 新潟みずほ福祉会 | | 本部長 | 海老 郁夫 | 班長 | |
| ネクサスわかば | 管理者 | 山崎 直美 | | | |
| 新潟太陽福祉会 | 法人本部 企画課 課長補佐 | 細井 聡仁 | | | |
| 新潟市障がい者基幹相談支援センター東 | 相談員 | 本田 康博 | 副班長 | | |
| 新潟市障がい者基幹相談支援センター中央 | 相談員 | 引原 望武 | | | |
| 新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉 | 相談員 | 関川 敦子 | | | |
| 新潟市障がい者基幹相談支援センター西 | 相談員 | 山本 実紀 | | | |
| 北区健康福祉課 障がい福祉係 | 副主査 | 森 千春 | | | |
| 障がい福祉課 給付係 | 主査 | 灰野 真紀子 | | | |

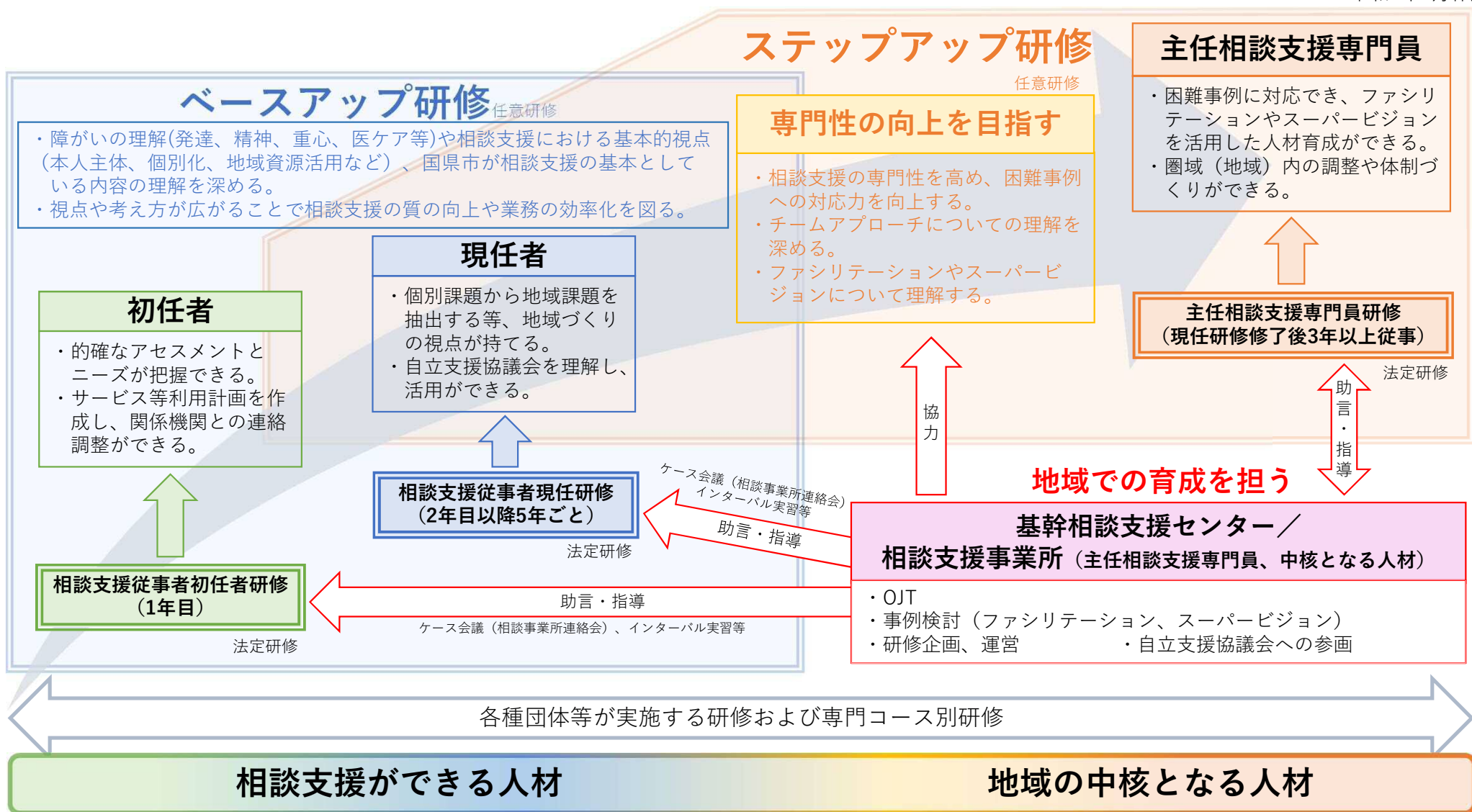
令和3年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会
各班活動の実績

相談支援体制強化班

| | | | | | | | | | | | | |
|------|--|----|--------|--------|--------|--------|--|--------|--------|--------|--------|----|
| 課 題 | <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成（相談支援専門員研修、人材育成ビジョンの活用） ・相談支援事業所の整備 | | | | | | | | | | | |
| 活動目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・質の高い相談支援の人材育成を目指す ・身近な地域で相談でき、課題解決できる地域の体制整備を目指す | | | | | | | | | | | |
| 活動計画 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | 打ち合わせ | | 第1回班会議 | | 第2回班会議 | 第3回班会議 | 第4回班会議 | 人材育成研修 | | 第5回班会議 | | |
| 活動実績 | | | 6/30 | 7/29 | 8/26 | 10/14 | | 11/5 | 12/8 | 1/7 | 2/17 | |
| | | | 第1回班会議 | 第2回班会議 | 第3回班会議 | | 第4回班会議 | 人材育成研修 | 第5回班会議 | 第6回班会議 | 第7回班会議 | |
| 活動実績 | <p>○第1回会議（6月30日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の共有及び今年度の活動方針を確認。 <p>○第2回会議（7月29日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員人材育成研修について内容、構成を協議。 <p>○第3回会議（8月26日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員人材育成研修について内容、構成を協議。 ・新潟市の障がい者相談支援における人材育成ビジョン作成について検討 <p>○第4回会議（10月14日）</p> <p>○人材育成研修</p> <p>日時：令和3年11月5日(金) 13:30～16:00 : zoomによる配信 内容：「相談支援におけるケアマネジメント手法とそのプロセス」「本人中心としたケアマネジメントを考える」 参加者：52名</p> <p>○第5回会議（12月8日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修振り返り <p>○第6回会議（1月7日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業業務の手引きの検証について ・新潟市の障がい者相談支援における人材育成ビジョンについて <p>○第7回会議（2月17日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度活動の振り返り | | | | | | | | | | | |
| 班員 | <ul style="list-style-type: none"> ・班長：本井 ひろみ（わあ〜らく） ・白井 祐輝（障がい者支援センターわかば） ・小柳 光明（江南区障がい福祉係長） ・小林 諒子（障がい福祉課指定係） | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・五十嵐 美幸（基幹中央） ・伊藤 祐香（基幹東） ・肥田野 淳平（基幹秋葉） ・副班長：久代 愛子（基幹西） | | | | | |

新潟市の障がい者相談支援における人材育成ビジョン（案）

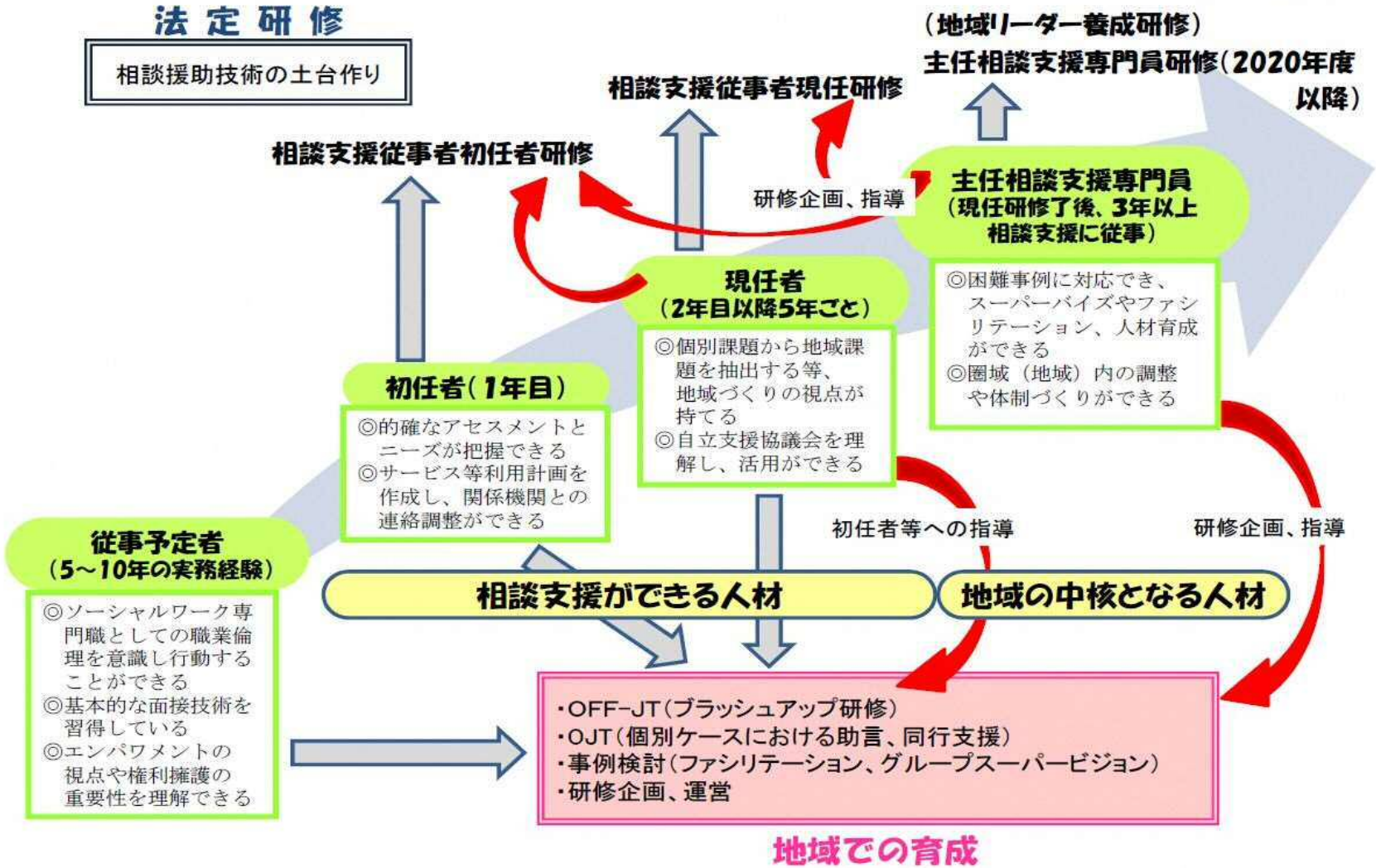
令和4年2月作成



障害者相談支援における人材育成ビジョン

別紙3

(令和元年5月策定)



参考

令和3年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会
各班活動の実績

権利擁護班

| | | | | | | | | | | | | |
|------|---|-----------------------------------|--------------------------|--------------------|--------------|---------------------|---------------------|---|--------------------|--------------------|---|----------------------------------|
| 課題 | 1 障がい者虐待防止 2 意思決定支援・成年後見制度推進 3 セルフアドボカシー支援 4 障がい理解の啓発 | | | | | | | | | | | |
| 活動目標 | 1 全区対応力の均一的発展の支援、警察との関係の模索、虐待防止ネットワーク会議立上検討 2 市地域福祉計画に則った権利擁護支援地域連携ネットワーク構築 3 暮らしのルールブック研修検討、仮称「キープセーフorグッド」講座の開催 4 地域を耕す活動の検討 | | | | | | | | | | | |
| 活動計画 | 4月 | 5月 | 6月 会第1回 | 7月 | 8月 | 9月 会第2回 | 10月 | 11月 | 12月 会第3回 | 1月 | 2月 暮らしのルールブック活用講座第2弾 | 3月 市虐待防止研修会第4回 |
| 活動実績 | 基幹担当者打合せ | 6/2 会第1回 6/18 共生条例研修会へ参加 | 7/9 市虐待防止センター職員研修会へ参加 | 8/4 暮らしのルールブック① | 9/1 第2回会議 | 10/4 暮らしのルールブック② | 11/1 暮らしのルールブック③ | 12/2 会第3回 12/6 暮らしのルールブック活用講座第2弾 | 1/6 暮らしのルールブック④ | 2/7 暮らしのルールブック⑤ | PT⑥ 2/16 PT⑦ 2/21 暮らしのルールブック活用講座第2弾 2/25 防止C意見交換会 | 3/2 第4回会議 3/15 市虐待防止研修会 |
| 活動実績 | <p>・課題1について ①各基幹主催の障がい者虐待防止(養護者虐待を軸に)研修会予定(昨年度からの継続) 中央区 … 1月12日(水) 中央区役所5階対策室 ⇒ 実施。 北区東区…1月13日(木) 東区プラザ多目的ルーム2 ⇒ コロナまん延防止で中止。 西蒲区 … 1月20日(木) 巻地域保健福祉センター ⇒ 3月17日(木)延期。ZOOM実施。 ▷基幹西竹田SW、市障がい者虐待防止専門員の久住相談員の講義</p> <p>②市障がい者虐待防止センター意見交換会 日時：2月25日(金) 対象：各区の虐待担当、ケースワーカー、基幹相談支援センター等</p> <p>③市障がい者虐待防止研修会の開催 日時：3月15日(火) 対象：市相談対応職員(行政)・計画相談、障がい福祉サービス事業所 講師：日本社会事業大学 大学院 准教授 曾根直樹氏/日本障害者虐待防止学会事務局長</p> <p>・課題2について 市における地域包括支援センターのこの課題における現況を報告してもらった。来年度は、これを受け、地域連携ネットワークにおける中核機関となった市成年後見支援センターとの話し合いから、市地域福祉計画に則った権利擁護支援地域連携ネットワーク構築について模索していく事となった。</p> <p>・課題3について ①「暮らしのルールブック」の活用【第二弾】研修の開催 日時：2月21日(月) 57名参加 対象：障がい福祉サービス事業所、基幹相談支援センター 講師：(社福)南高愛隣会 南口美美氏 2019年に実施した「暮らしのルールブック」の研修会に参加者にアンケートを行った結果、引き続き「知的、発達障がいのある方へのセルフアドボカシー支援」が重要であること、「暮らしのルールブック使い方ブック」が新たに作成されたことを踏まえて研修会を開催。</p> <p>②基幹相談員が、知的・発達障がいのある方の加害再犯防止KeepSafe長期本人勉強会を新潟県地域生活定着支援センターとの共催で実施した。(昨年度からの継続) ※上記の終了を受け、地域で気軽に開催していけるようにしていくための先駆けとしてkeepsafeプログラム短縮版を今年度から新年度にかけてセルフアドボカシーの視点でのプログラムを実施している。</p> <p>・課題4について ①新潟市生涯学習センター主催の「令和3年度 新潟市人権教育研修会」(1月26日開催)にて、講師として共生条例の啓発を行った。(学校教職員など約200名が参加) ②そのほか区レベルで、障がい理解についての啓発研修会の講師依頼に基幹相談員が対応した。</p> | | | | | | | | | | | |
| 班員 | ・班長：寺口 祐司(新潟県社会福祉士会権利擁護センターばあとなあ新潟) ・副班長：竹田 一光(基幹西) ・小山 弓子(地域包括支援センターあじかた) ・寺尾 明大(東区障がい福祉係長) ・久住 輝雄(市虐待防止専門員) ・橋川 鮎実(基幹秋葉) ・乙川 さやか(基幹東) ・祝 良平(市障がい福祉課管理係係長) ※オブザーバー:五十嵐 美幸(基幹中央) | | | | | | | | | | | |

令和3年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会
各班活動の実績

精神障がい班

| | | | | | | | | | | | | | |
|------|---|----|-------|----|-----------------------|-------|------|-----|-------|----|-------|----|--|
| 課 題 | ・精神障がい者が利用できる社会資源の実態把握について (地域活動支援センター (I型・Ⅲ型) の現状把握を中心に) | | | | | | | | | | | | |
| 活動目標 | ・精神障がいのある方はどのようなニーズを持っており、どれだけのニーズがあるのか、実際に地域の資源はどれだけあるのか、充足しているのか実態把握を行う。 ・精神科病院の地域に対するニーズを把握し、検証する。 | | | | | | | | | | | | |
| 活動計画 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| | | | 第1回会議 | | 内に精神科病院へ「連携して考える」案の発送 | 第2回会議 | 病院回り | | 第3回会議 | | 第4回会議 | | |
| 活動実績 | <p>6/29 8/3 10/14 12/10 1/26 2/22</p> <p>第1回会議 市内精神科病院へ「連携して考える」案の発送 市内居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターへ配布。(1月26日)</p> <p>第2回班会議 アンケート内容の検討</p> <p>第3回班会議 「ケアマネさんのためのガイドブック〜精神障がい編〜」の配布</p> <p>第4回班会議 アンケートの回収</p> <p>○第1回会議 (6月29日) ・昨年度までの動きと引き継ぐ今後の活動予定を確認。 ・今年度の活動は、精神障がいの方々の地域生活の現状とニーズ調査を中心に実態把握の1年とする。 ・こころの健康センターより「精神障がい者の地域生活を考える会」の活動について情報共有。 ・昨年度より作成している「ケアマネさんのためのガイドブック〜精神障がい編〜」について、今年度中の配布を目指し協議。 ⇒市内居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターへ配布。(1月26日)</p> <p>○精神科病院へ「精神科病院と基幹相談支援センターとの連携について」研修会について案内発送。(8月3日) ・各基幹から各精神科病院へ意向を確認済。</p> <p>○第2回会議 (10月14日) ・第3回会議 (12月10日) ・精神科病院の意向の結果を班内で共有し検証⇒一部要望はあったが、コロナ禍のため、病院回り等研修会は実施できなかった。 ・精神障がいのある方が地域で暮らすうえでどのようなニーズを持っているかについて調査方法を検討 ⇒「精神障がい者の地域生活支援の現状とニーズに関するアンケート調査」の作成開始。 対象：地域活動支援センター、社協、計画相談、精神科病院、訪問看護事業所 ⇒2/8送付 回収2/18</p> <p>○第4回会議 (2月22日) ・アンケート回収後の傾向、自由意見について検討⇒各対象ごとに集計中。 ⇒来年度、アンケート結果を検証し、次年度の活動を展開する予定。 また、こころの健康センターより「精神障がい者の地域生活を考える会」へ報告予定。</p> | | | | | | | | | | | | |
| 班員 | <p>・班長：渡辺 賢一 (地域活動支援センターピース) ・副班長：丸山 幸代 (基幹西)</p> <p>・横堀 弘美 (地域生活支援センターゆとりあ) ・熨斗 綾香 (南区社会福祉協議会)</p> <p>・飛澤 佐代子 (新潟市こころの健康センター) ・山際 優子 (基幹秋葉)</p> <p>・志賀 あずさ (基幹中央)</p> <p>※オブザーバー：乙川 さやか (基幹東)</p> | | | | | | | | | | | | |

令和3年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会
各班活動の実績

療育等支援班（重心ワーキング）

| | | | | | | | | | | | | |
|------|---|----|-------|-------|-------------|-------|-----|-------|-----|-------|----|----|
| 課題 | ①重症心身障がい（医療的ケアを含む）へのより良い理解をするための学びの場が少ない。 ②具体的な支援策につなげる。（医療、地域の相談員との相互理解を深める必要がある） ③現在ある社会資源の活用を考える。 | | | | | | | | | | | |
| 活動目標 | ①重症心身障がい（医療的ケアを含む）について研修会を開催し、地域の支援者の理解を深めていく。 ②医療機関への緊急時の受入対応など、医療と福祉を繋ぐ情報提供ツールとして活用するための準備をすすめる。 ③対象児者の全体像を掴み、適切な受入先事業所へ繋げるための事業所マップを作成し、ご家族・地域の相談員など幅広く活用できるものを作成する。 | | | | | | | | | | | |
| 活動計画 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | 引継ぎ会議 | | 第1回会議 | 第2回会議 | | 第3回会議 | | 研修会 | | 第4回会議 | | |
| 活動実績 | 4/22 | | 6/15 | 7/20 | 8/12 | 9/28 | | 11/11 | | 1/27 | | |
| | 引継ぎ会議 | | 第1回会議 | 第2回会議 | 研修会コアメンバー会議 | 第3回会議 | | 研修会 | | 第4回会議 | | |
| 活動実績 | ○引継ぎ会議（4月22日） ・今年度の活動計画案の検討等（昨年度から継続、「情報提供シート」の作成・構成メンバー検討） ○第1回会議（6月15日） ・令和3年度重心ネットワークにいがた連絡会議（5月12日開催）の報告 ・今年度の取組みについて（①研修会 ②医療機関と福祉を繋ぐ情報提供シート作成） ○第2回会議（7月20日） ・今年度の活動目標と活動計画を立てる ・重症心身障がい児者（医療的ケア児を含む）の受入実績がある通所・短期入所事業所マップの内容検討 ・研修会の開催に向けた検討 ○研修会コアメンバー会議（8月12日） ・研修会内の重心事業所紹介について内容を検討する（市内3か所の事業所から協力頂く） ○第3回会議（9月28日） ・研修会の段取りについて調整 ・情報提供シート及び事業所マップの作成状況について共有し、必要な項目等について検討を実施 ○研修会（11月11日） ・東区プラザホール 54名参加 ・内容：講義『福祉職の目線から考える「重症心身障がい」に必要な支援』、『3事業所による活動内容紹介』 ※資料として事業所マップを配布（参加出来なかった事業所に対してはメールで送付） ○第4回会議（1月27日）オンラインで実施 ・研修会の振り返り ・来年度に向けて意見交換（完成した情報提供シートは来年度、計画相談事業所への説明の機会を設けて周知を図る） | | | | | | | | | | | |
| 班員 | ・WG長：浅妻 濃（西新潟中央病院） ・新保 亜希子（新潟大学医歯学総合病院） ・中野 博幸（みどり病院） ・五十嵐 直人（障がい福祉課給付係） ・副WG長：坂井 裕希（基幹中央） ・池原 順子（はまぐみ小児療育センター） ・笹岡 仁子（新潟市社会福祉協議会障がい者計画相談支援センター） ・杉山 貴則（基幹秋葉） | | | | | | | | | | | |

令和3年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会
各班活動の実績

療育等支援班（児童体制ワーキング）

| | | | | | | | | | | | | | |
|------|--|----|-------|----|----|-------|---|-------|-----------|-------|----|-------|--|
| 課題 | ①障がい児相談支援事業所のスキルにばらつきがある。（支援員の力量や感性が問われる。児童の発達の理解や家族への支援やかかわりを学ぶ機会がない。） ②関係機関との連携（早期発見、早期対応、療育支援について）が取りにくい。 ③福祉サービス利用の際の流れについて、事業所を決めてから手続きしており、矛盾している現状がある。 | | | | | | | | | | | | |
| 活動目標 | ①児童の計画相談支援事業所、児童サービス事業所等向けの研修の企画、運営【毎年継続】 ②障がい児福祉サービスに関するパンフレットの作成し、啓蒙活動を行う。 | | | | | | | | | | | | |
| 活動計画 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| | 第1回会議 | | 第2回会議 | | | 第3回会議 | 第4回会議 | | 児童支援者向け研修 | 第5回会議 | | | |
| 活動実績 | 4/13 | | 6/11 | | | 9/1 | 10/15 | 11/24 | 12/3 | | | 2/4 | |
| | 第1回会議 | | 第2回会議 | | | 第3回会議 | 第4回会議 | 第5回会議 | 児童支援者向け研修 | | | 第6回会議 | |
| 活動実績 | ○第1回（4月13日） 令和2年度児童支援者向け研修の反省 令和3年度の活動目標の決定 ○第2回～第5回（6月11日、9月1日、10月15日、11月24日） ①新潟市児童支援者向け研修会の内容検討 円滑な連携の基本となるのりしろを研修のテーマにすることを決定し、内容の検討を行った。 ②障がい児支援サービス案内チラシの作成 関係機関に周知し、活用を促した（11月2日）。 対象：主に保健師、保育士等 ③家庭・学校・福祉の連携強化に向けた資料の作成 市内の学校及び障がい児通所支援事業所、障害児相談支援事業所へ 学校支援課、障がい福祉課の連名で発信。（11月8日） ○新潟市児童支援者向け研修会（12月3日）参加者：77名 内容：のりしろのある連携 パネルディスカッション・グループワーク ○第6回（2月4日） 新潟市児童支援者向け研修振り返り・来年度に向けた検討 | | | | | | | | | | | | |
| 班員 | ・WG長：鶴橋 義人（相談支援センターこんぼす） ・竹内 卓（放課後等デイサービス ラスマイル） ・関谷 久美子（新潟市児童発達支援センターこころん（障がい児相談支援）） | | | | | | ・副WG長：今田 靖久（基幹東） ・貝沼 静江（基幹西） ・内山 貴之（西区障がい福祉係） | | | | | | |

令和3年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会
各班活動の実績

地域生活支援拠点班

| | | | | | | | | | | | | |
|------|--|----|-------|-------|-----------------|--|--|-----------|-----|-----------|--|-----------|
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活支援拠点等事業の認知度の向上と拠点等事業の拡充、点検。 ・拠点事業所の連携強化、調整。 ・入所者の地域移行及び重度化高齢化を見据えた地域の支援体制づくり。（入所待機者を増加させない取組み） ・緊急時を見据えた計画的な短期入所の利用促進。 ・強度行動障がい等、特に支援困難を有するものについて、各地域における支援体制の拡充。 | | | | | | | | | | | |
| 活動目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活支援拠点認知の向上。 ・相談支援事業所への地域生活支援拠点の整備(登録依頼)。 ・行動障がい等、特に支援困難を有するものと障がい福祉サービスの受入態勢の現状の把握。 | | | | | | | | | | | |
| 活動計画 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | | | 第1回会議 | 第2回会議 | 連絡調整会議 拠点事業所 | 第3回会議 | | 第4回会議 | | 第5回会議 | 連絡調整会議 拠点事業所 | 第6回会議 |
| | 4/27 | | 6/1 | 7/15 | | 9/15 | | 11/15 | | 1/13 | 2/28 | 3/17 |
| | 基幹 打合せ | | 第1回会議 | 第2回会議 | | 第3回 会議 9/24 所拠点 連絡調 整会議 | | 第4回 会議 | | 第5回 会議 | 拠点 事業所 連絡調 整会議 (書面 による 共有) | 第6回 会議 |
| 活動実績 | <p>【地域生活支援拠点等事業の整備の推進のために】 区協議会等で上がった地域課題を解消するために行う協議において社会資源の有機的な連携等により、障がい者が地域生活の継続を選択できる地域づくりができるよう、常に拠点機能を念頭においた検討を行う。</p> <p>【課題に対する取組みについて】 ・地域生活支援拠点等事業の認知度の向上と拠点等事業の拡充、点検を行う。 各区の自立支援協議会等の取組みを充実させ、地域課題解決のプロセスの検討を行う。</p> <p>・拠点事業所の連携強化、調整。 2回開催(2月は書類での共有)し、拠点事業の役割及び実施状況の確認を行った。</p> <p>・入所者の地域移行及び重度化高齢化を見据えた地域の支援体制づくり。 昨年度からの取組みの継続で施設入所支援待機者について確認。行政職員向けに「障がい者相談支援の基礎」を作成・周知し、社会モデルの視点による相談支援の実施について、計画相談支援と一緒に考えていける体制の強化を図った。</p> <p>・緊急時を見据えた計画的な短期入所の利用促進。 らいとはうす登録者についての状況把握を実施。緊急性が高くなりやすい行動援護点数の高い方や、高齢世帯との同居、単身生活、重度の児童の短期入所の定期的利用について、計画的に利用されている現状が確認できた。一方、短期入所各事業所の契約者数は増加しており、今後、介護者のさらなる高齢化に対応していくためには、現在の定員数では不足が生じ始めていることを確認した。</p> <p>・強度行動障がい等、特に支援困難を有するもの各地域における支援体制の拡充。 一部のサービス事業所(通所やGH)では、個別職員を加配して受入れているが、受入れを前向きに検討している事業所もある。しかし、人材確保や施設環境の整備についての課題や職員の加配対応に困難がある現状も見受けられた。今後は、空床のあるGHの支援体制について確認することで重度者の支援拡充について検討していく予定。</p> | | | | | | | | | | | |
| 班員 | <ul style="list-style-type: none"> ・班長：海老郁夫（新潟みずほ福祉会） ・山崎直美（中蒲原福祉会 ネクスわかば） ・細井聡仁（新潟太陽福祉会） ・森千春（北区障がい福祉係） ・灰野真紀子（障がい福祉課給付係） | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・副班長：本田康博（基幹東） ・引原望武（基幹中央） ・関川敦子（基幹秋葉） ・山本実紀（基幹西） | | | | | |